

Cisco ICM PG を Avaya Definity G3 コールセンターとインターフェイス接続するためにインストールする場合

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[インストール](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

このドキュメントでは、Avaya Definity G3 コールセンターとインターフェイス接続するために Cisco Intelligent Contact Management (ICM) ペリフェラル ゲートウェイ (PG) をセットアップするための手順について説明します。

注: この資料は Definity ECS ACD にだけ適当ですエキスパート エージェント セレクションで-デистриビューション (EAS-PHD) モードを処理するプリファレンス動作する。

[前提条件](#)

[要件](#)

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco ICM 機能および設定
- Avaya Definity G3 機能および設定

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- すべての Cisco ICM のバージョン
- Call Visor LAN (CVLAN) サーバソフトウェア 6.x か以降

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してくだ

さい。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

[インストール](#)

Cisco ICM PG を Avaya Definity G3 コールセンターとインターフェイス接続するためにインストールするためにこれらのステップを完了して下さい:

1. **YES** にイベント最小化のための CVLAN/MAPD インターフェイスを設定して下さい。
2. 3.に CVLAN/MAPD インターフェイス Terminal End-Point Identifier (TEI) 値を設定して下さい。
3. アクティブアソシエーションを規定して下さい。有効値は 2048、4096、および 8192 です。Avaya からのだけこの設定を修正できそうするために、CVLanサーバのためのコードをリコンパイルして下さい。Avaya のアソシエーションの数を設定したら、PG がこの数と一致するようにして下さい。
4. 周辺装置ターゲットですべてのベクトル電話番号 (VDNs) を設定して下さい。
5. **skillnum** 引数を含めば Call Management System (CMS) skillgroups のすべての監視された skillgroup ID は報告します。

Cisco ICM PG を不適当に設定する場合レポートおよびルーティングにおける多数の問題に直面できます。そのような問題に直面する場合、Ciscoアプリケーション 技術グループ (ATG) テクニカル アシスタンス センタ (TAC) を呼出し、資料 "GED95 のコピーを- ICR システムマネージャ ガイドの補足" 請求して下さい。

[関連情報](#)

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)